

新型 コロナウイルス 感染症対策 緊急政策 パッケージ

第5弾

新型コロナウイルス感染症の総合対策を一層推進するため、「子どもと生活の支援」「地域経済の支援」「感染拡大の防止とウィズコロナ対策」を3本柱とする総額3,600万円の緊急政策パッケージ(第5弾)を展開し、市民や事業者を全力で支援します。この総合対策は、補正予算成立後、速やかに実行していきます。

新型コロナウイルス感染症対策

3,600万円

亀山市

I 子どもと生活の支援

2,710万円

小 中学校等における手洗い場などの水栓改善 市独自

1,940万円

小中学校・幼稚園・保育所・認定こども園において、児童・生徒の手洗い場等の蛇口への接触機会を低減するため、水栓をレバー式又はセンサー式に取り替えます。

小 中学校等における健康診断用器具の確保 市独自

225万円

小中学校・幼稚園・保育所・認定こども園において、健康診断に使用する器具(歯鏡、消毒盤等)を購入します。

小 中学校等へのサーモグラフィー機器の整備 市独自

117万円

小中学校・幼稚園・保育所・認定こども園の各種行事等における来訪者の中から発熱兆候者を迅速かつ的確に感知するための機器を購入します。

放課後児童クラブの利用料減収に対する補助等 国・県・市制度

428万円

小学校の臨時休業による放課後児童クラブの利用自粛に伴い、利用料が減収となった放課後児童クラブ運営者へ補助等を行います。

II 地域経済の支援

既決予算対応 (既決予算 1億500万円)

亀山版/持続化給付金制度「けいぞく」の拡充 [地方創生臨時交付金活用][緊急政策パッケージ(第2弾)追加分] 市独自 **既決予算**

国が支給する「持続化給付金」の対象とならない市内の事業者を対象に、法人は30万円、個人事業主は10万円の給付金を交付するもので、交付対象者の拡大と交付申請期限の延長を行います。

交付対象者の拡大：(前年同月比の売上高)30%以上50%未満減少 ⇒ 15%以上50%未満減少

交付申請期限の延長：令和3年1月15日(国の期限) ⇒ 令和3年3月31日

III 感染拡大の防止とウィズコロナ対策

890万円

従来の成人のPCR検査に抗原検査を加え、さらに小児にも対応できる「亀山発熱検査外来」の創設 市独自 **369.4万円**

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行に備え、抗原検査も可能とする検査体制の拡充を図るため、市立医療センターに発熱検査外来用仮設ハウスの増設と器機備品を購入します。また、小児に係る検査については、市の委託事業として実施します。

ウィズコロナ時代に即応した「オンライン面会」の実施 市独自

240.6万円

市立医療センターにおいて、院内Wi-Fi環境の整備並びにパソコン・タブレット等の備品の購入を行い、オンラインによる面会を可能にします。

スマートフォン決済アプリによるキャッシュレス化及びコンビニ収納の拡充 市独自

280万円

感染リスクの低減を図るため、農業集落排水処理施設使用料の納付方法の多様化を進めます。